

第2次中央市行財政改革大綱及び実施計画

平成25年度～平成29年度

実り豊かな生活文化都市



平成25年3月

中 央 市

目 次

《中央市行財政改革大綱》

中央市の現状	1
1 本市を取り巻く環境の変化	
2 これまでの取り組みと成果	
3 本市の財政状況	
行財政改革の必要性と行財政改革大綱策定の目的	1 2
1 行財政改革の必要性	
2 行財政改革大綱策定の目的	
行財政改革基本方針	1 3
1 市民視点の行政サービスの向上【行政サービス改革】	
2 行政運営の効率化【市役所改革】	
3 健全で持続可能な財政運営【財政改革】	
4 地方公営企業の健全化【地方公営企業改革】	
行財政改革に対する具体的な取り組み	1 5
1 市民視点の行政サービスの向上【行政サービス改革】	1 5
(1) 市民と行政の役割分担の確立	
(2) 市民との情報共有	
(3) 市政への参画機会の充実	
(4) 窓口サービスの向上	
(5) 電子自治体の推進	
(6) 公共施設の運営	
(7) 事務事業の改革	
2 行政運営の効率化【市役所改革】	1 6
(1) 組織機構の見直し	
(2) 人材育成の推進	
(3) 職場内の意見交換場の充実	
(4) 全職員による改革改善の推進	
(5) 事務処理の簡素効率化	
3 健全で持続可能な財政運営【財政改革】	1 7

(1) 財政運営の健全化	
(2) 人件費の抑制	
(3) 公共投資の重点化	
(4) 市単独補助金の見直し	
(5) 市税等収納率の向上	
(6) 受益者負担の定期的な見直し	
(7) 広告収入等の確保	
(8) 市有財産の有効活用	
4 地方公営企業の健全化【地方公営企業改革】	19
(1) 安定した料金収入の確保	
(2) 収納率の向上	
行財政改革の推進	20
1 計画期間	
2 推進体制	
3 進捗状況の公表	

《中央市行財政改革実施計画》

実施計画	22
1 市民視点の行政サービスの向上【行政サービス改革】	23 ~ 30
2 行政運営の効率化【市役所改革】	31 ~ 36
3 健全で持続可能な財政運営【財政改革】	37 ~ 50
4 地方公営企業の健全化【地方公営企業改革】	51 ~ 54